

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	空間にゆとりを持たせています。	フリースペースを使う際も、時間をずらして使用しています。
	②	職員の配置数は適切である	5	1	基礎人員がしっかりと確保できるよう配置されています。	急な欠勤にも対応できるよう余裕を持って配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	児の成長に合わせ、足置き等を用いて支援しています。	装具を付けている方についての情報伝達を事業所内で徹底しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	毎朝の清掃を行い、清潔さの維持を心がけています。	冬場の加湿器についても、毎日の清掃を行っています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	0	半年ごとの目標設定とその振り返りを行っています。	新入社員の方についても、入社時より意識していただいています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	年に1回の事業所評価を行い、その結果を把握、改善を行っています。	日々の中でいただいた意見についても、職員で話し合い改善を行っています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	結果集計後、HPで公開されています。	いただいた意見の改善点について、職員で意見を交わした上で、記入を行っています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	1	社内内部監査等を通して、定期的に事業所外の方に評価していただいています。	評価時に改善点が見つかった際には、即座に対応させていただいています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	毎月、発達支援研究機関の方より研修を受けています。	定期的な研修だけでなく、追加での校舎内研修も行っていきます。
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	半年ごとにアセスメントを行い、現状の課題を確認した上で、計画を作成しています。	保護者の方から要望があった際には、適宜、再アセスメントを行い、支援の中に反映させています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	発達支援研究機関作成のツールを用いて、アセスメントをしています。	発達検査等の結果についても、心理士が読み取りを行います。

提 供					い、アセスメントに活かしています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	適宜、ガイドラインの確認を行いながら、支援内容を設定することに努めています。	目標の題目に合わせ、支援計画内に、具体的な支援の内容を、実例をあげつつ、表記することに努めています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	毎回の支援の前に、指導員の方で確認を行ってからその日の支援の作成を行っています。	適宜、指導員と児発管の間計画の内容についての確認を行い、認識の相違が起きないように努めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	プログラム案について職員間で共有し、利用者さんの現状を踏まえながら、適宜修正等を行っています。	支援計画につきましても、原案作成時に職員間で話し合いを持ち、チームとして作成しております。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	固定の指導員だけが入るのではなく、適宜違う指導員も入ることで、プログラムの固定化が起きないようにしています。	固定の指導員が入るケースに関しましても、他指導員との話し合いを適宜設けることで、固定化をしないようにしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	5	1	支援計画の作成時に、保護者の方の意向をお聞きし、必要に応じて計画内に明記しています。	こちらからも集団活動の必要性が感じられた際には、適宜、保護者の方とお話をする機会を設けています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	毎朝職員ミーティングを行い、その日の支援について話し合う時間を設けています。	朝のミーティングだけでなく、必要に応じて、その日の支援について、職員間で話をしています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	支援終了時及び翌朝のミーティング時も含め、支援の振り返りを行っています。	定期的な振り返りだけでなく、適宜必要に応じて、支援時の様子の共有を行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	日々の支援の記録の作成を必ず行い、漏れがないよう、点検体制も整えております。	定期的に支援の記録を見返すようにし、支援の検証や改善を行っています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	半年に1度、モニタリング会議を行った上で、その内容を計画に反映させるようにしています。	保護者の方から要望があった際には、半年に限らず、その都度現状の報告と要望の確認をしています。

関係機関 や保護者 との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	主としてその利用者さんを担当している職員が参画しています。	児発管についても参画しており、事業所として会議の情報を受け止めることを意識しています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	必要に応じて相談支援事業所などの関係機関との連携を行っています。	保護者さんにニーズに対応できるように、連携の取れる関係機関の幅を広げることに努めております。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	3	連携が必要な際には、即座に連携を取ることができる体制を整えております。	連携を取る中で得た情報を全職員に周知できるような体制についても整えております。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	1	連携が必要な際には、即座に連携を取ることができる体制を整えております。	協力医療機関に定期的に訪問することで、即座に連携を取りやすい関係作りを行っています。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1	相談支援事業所を介しながら、情報の共有ができる体制を整えております。	直接園との連携が必要となった際にも対応できるように努めております。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2	相談支援事業所を介しながら、情報の共有ができる体制を整えております。	直接学校との連携が必要となった際にも対応できるように努めております。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	定期的に研修を受ける機会を設けております。	研修時だけでなく、必要に応じて、常に連携が取れる体制をと解得しております。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	2	他業種の方と連携を取りながら、交流を持てるイベントの計画を立てています。	当事業所が企画したイベントだけでなく、他事業所等が企画したイベントについても周知するなど、機会の提供に努めております。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	2	お声をいただいた際には、積極的に参加できるように努めております。	会議等に参加させていただいた際には、得た情報を必要に応じて職員間で共有しています。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	支援終了時のフィードバックを通して、常に情報の交換を行えるようにしています。	保護者とお話しできた事柄については、職員間で共有し、事業所として向き合える体制を整えております。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	1	他事業所主催のペアレント・トレーニングのお誘いの周知を行っています。	保護者の方の要望に応じ、専門的な観点からの見地に

						についても、その都度お答えさせて頂いております。
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時に書面を用いながら説明させていただいております。	内容について質問があった際には、すぐにお答えできるよう努めております。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	支援計画作成時には、保護者の方と話しを持ち、同意を得た上で支援を行っています。	支援計画説明時、保護者の方の要望との相違があった際には、それにあわせて変更した上で、同意を得ています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	定期的な事業所内相談の機会を設けることで、保護者の方の悩み等をお聞きできるようにしています。	ご相談があった際には、専門的な見地に沿って、必要な助言及び支援への反映を行っています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3	他事業所と協力しながら、保護者会開催時にはアナウンスを行っています。	当事業所においても、現在、進路相談を交えつつ、主催の保護者会を行うことを計画しています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	送迎時など保護者の方と交流するタイミングを設けることで、相談の申入れをしやすいようにさせていただいております。	こちらからも日々の様子に応じ、保護者の方にお声かけさせていただくことで、必要な際には相談に繋がりやすいように努めております。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	ブログなどを通して、活動の様子などを定期的に発信しております。	緊急時の連絡等は、LINEなどを活用し、即座発信ができるような体制も整えております。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	個人情報に関するファイルは、鍵のついた金庫の中で保存を行っております。	業務中の会話の中でも、状況を鑑みながら、個人情報の取扱いには細心の注意を払っています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	児の様子に応じて、視覚情報やサインなどの利用を行っています。	事前に保護者の方と決められたサインの有無を確認し、支援の中でも活用をしています。
非常時	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	1	他業種と協力をしながら、地域の方と交友を持てるイベントを企画しております。	地域内の方々との関係作りについても、日々努め、地域の一員として活動を行っていくことを意識しています。
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	各種マニュアルの作成がされており、職員への周知も行っていきます。	各種委員会についても定期的に開催し、常井に内容のアップデートをしています。

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	毎月テーマに沿って避難訓練を行っています。	避難訓練で見えてきた課題についても、その都度職員間で話し合いを設け、改善に努めております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	入所時にいただいた資料からの確認及び定期的の確認を行っています。	保護者の方からいただいた情報について、職員間で周知を行っています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	入所時にいただいた資料からの確認及び定期的の確認を行っています。	保護者の方からいただいた情報について、職員間で周知を行っています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	ヒヤリハットが発生した際には、職員間で話し合いを設けた上で、事例として保管、共有をしています。	他事業所で発生したヒヤリハットについても確認し、当事業所でも気をつけるように心がけています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	定期的な研修を行い、それに沿った対応を行います。	虐待委員会も定期的に開催し、他事業所との情報や知識の交流にも努めています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	定期的に委員会を行うことで、組織として情報や体制の共有を行っています。	重要事項説明書について説明時に、合わせて説明を行い、支援計画にも記載しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡インター校

保護者等数（児童数）： 6人（6人） 回収数： 6 割合： 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	0	記入無し	空間にゆとりを持たせています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	0	0	記入無し	基礎人員がしっかりと確保できるよう配置されています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1	0	0	記入無し	児の成長に合わせ、足置き等を用いて支援しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	記入無し	毎朝の清掃を行い、清潔さの維持を心がけています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6	0	0	0	記入無し	計画更新の際に、保護者の方とお話しし、その際に出てきたニーズも反映させています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	0	記入無し	目標の題目に合わせ、支援計画内に、具体的な支援の内容を、実例をあげつつ、表記することに努めています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	記入無し	毎回の支援の前に、指導員の方で確認を行ってからその日の支援の作成を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	1	0	0	記入無し	固定の指導員だけでなく、適宜違う指導員も入ることで、プログラムの固定化が起きないようにしています。

保護者への説明等	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	0	記入無し	他業種の方と連携を取りながら、交流を持てるイベントの計画を立てています。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	0	記入無し	契約時に書面を用いながら説明させていただいております。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5	1	0	0	記入無し	支援計画作成時には、保護者の方と話をもち、同意を得た上で支援を行っています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	0	0	2	記入無し	他事業所主催のペアレント・トレーニングのお誘いの周知を行っています。
非常時	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1	0	0	記入無し	支援終了時のフィードバックを通して、常に情報の交換を行えるようにしています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	1	0	記入無し	定期的な事業所内相談の機会を設けることで、保護者の方の悩み等をお聞きできるようにしています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	1	3	・保護者同士はいろいろな	・保護者様の同士の交流は強制せず、希望された方同士で行っていきたくと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	2	0	0	記入無し	送迎時など保護者の方と交流するタイミングを設けることで、相談の申入れをしやすいようにさせていただいています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1	0	0	記入無し	事前にどのようにお伝えすると、意思の疎通が取りやすいかを確認させていただいております。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	1	0	1	記入無し	ブログなどを通して、活動の様子などを定期的に発信しております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	0	0	1	記入無し	個人情報に関するファイルは、鍵のついた金庫の中で保存を行っております。
⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されるか	4	0	0	2	記入無し	各種マニュアルの作成がされており、職員への周知も行っています。	

等 の 対 応		ているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか						
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	0	1	2	記入無し	毎月テーマに沿って避難訓練を行っています。
満 足 度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	0	記入無し	今後とも利用者さんが通所を楽しみにしていただけるような支援を心がけていきます。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	5	1	0	0	記入無し	より満足度を高めていけるよう支援等の質の向上に努めてまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。